

十一月二日更ラニ一日ノ臨休ヲ發表對策トシテ切崩運動
ノ為各社員ヲシテ爭議參加家庭訪問ヲ為セリ

又同月四日會社ハ昨夜ノ會見ニ依リ爭議解決セリト 從業
員ヲ恫嚇脅迫シテ為シ午前八時ヨリ作業開始セルカ、就
業セサル為メ午後一時全員帰宅セシメ断乎十数名ノ解雇
其ノ他懲戒處分ヲ為スコトニ決意セリ

(2) 労働者側

十一月三日加藤勤十蒲田館ニ來リ三々五々工場前ニ集合
テモ決行ノ指令ヲ發セルカ、警戒迅速ナリシ為メ目的ヲ
達セズ

2 同日午後八時三十分ヨリ高橋清方ニ於テ對策委員會ヲ開
催十時三十分散會セリ

3 同月五日爭議團ハ結束固メノ為メ蒲田區丸子町多摩川原
ニピクニツクヲ為セリ

4 同日夜對策委員會開催ノ結果會社ノ切崩對策トシテ三
人二組ノ行動隊ヲ繰出ス外、爭議不参加者並欠席者ノ家
庭訪問ヲ為セリ

5 同月七日正午ヨリ十三名一隊トナリ重役小林 依田ノ両
夫人ニ對シ解決促進ノ數額ニ名ヲ藉リ爭議團ヲ出發嫌カ
ラセヲ為セリ

6 發生以來爭議團側ハ連日蒲田館ヲ借り受ケ爭議團員ノ結
束ヲ計ルト共ニ内外網物經業員父兄ヲ皆様ヘ「あみもの
兄妹三百断乎ストライキだ」内外網物三百ヲ兄妹ヲ應
接セよ「僅かに數項を減シ要求は殆んど貫徹」内外の鞆
下を買ふ等々各種ノビラ貼散布ヲ為シ八日解決セル
ヲ以テ家族大會並解團式ヲ蒲田館ニ於テ行ハリ

二 交渉状況並解決條件

十一月二日工場事務所ニ於テ會社側常務小林雅一外四名